

授業科目	リハビリテーション医学				
担当者	澤井里香子・今井公一・柳千磨・辻郁・他				(オムニバス)
実務経験者の概要					
学科名	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

- ・ 言語聴覚療法に必要なリハ医学の基礎知識及び臨床場面で重要となる事柄を、心理的問題も含めて講義する。(澤井)
- ・ 理学療法の歴史や定義、理学療法過程、理論的な背景などについて学ぶ。(今井・柳)
- ・ 講義形式で、作業療法の歴史や理論的背景、種々の展開例から作業療法実践の枠組みと実際を学ぶ。(辻ほか)

■ 到達目標

- 1) 言語聴覚療法に必要な医学的基礎知識及び代表的な疾患について、患者個人の全体像を把みアプローチするために必要な臨床上の考え方を身につける。(澤井)
- 1) 理学療法の治療体系について説明できる。(今井・柳)
- 2) 理学療法の対象について説明できる。(今井・柳)
- 3) リスク管理など理学療法の実際について説明できる。(今井・柳)
- 1) 作業療法の枠組みを概観できる。(辻ほか)
- 2) 作業療法の実践例を知ること、その専門性を理解できる。(辻ほか)

■ 授業計画

- 第1回 理学療法の歴史と定義・対象 (今井)
- 第2回 理学療法の過程と治療体系 (今井)
- 第3回 理学療法の実際 (柳)
- 第4回 理学療法の実際 (柳)
- 第5回 作業療法概論 (辻・他)
- 第6回 身体障害領域における作業療法の実際 (辻・他)
- 第7回 精神障害領域における作業療法の実際 (辻・他)
- 第8回 発達障害領域における作業療法の実際 (辻・他)
- 第9回 リハビリテーション医学の概念と障害学 (澤井)
- 第10回 廃用症候群・過用 / 誤用症候群
中枢性神経麻痺の回復 (澤井)
- 第11回 脳卒中のリハビリ 運動学習 (澤井)
- 第12回 目標設定レベルの階層性 留守居能力
ケアマネジメント パーキンソン病のリハビリ (澤井)
- 第13回 神経疾患のリハビリ (ALS,SCD) ターミナルケア 呼吸リハ (澤井)
- 第14回 心理的問題について (障害受容、チームワークなど) (澤井)
- 第15回 授業全体の総合的演習 (澤井)

■ 評価方法

筆記試験100%

■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

講義前にプリントを配布する。講義までに必ず読んでおくこと。(澤井)
講義終了後は復習し、分からないことがあれば次回の講義時に質問すること。

■ 教科書

■ 参考図書

書名：図説 パーキンソン病の理解とリハビリテーション

著者名：山永 裕明、野尻 晋一

出版社：三輪書店

書名：：動画で学ぶ脳卒中のリハビリテーション

著者名：園田 茂

出版社：医学書院

書名：臨床リハ

出版社：医歯薬出版

■ 留意事項

■ 講義受講にあたって